

平成 年度 地域貢献活動支援報告書

社会連携研究センター長 殿

所 属 生物資源学研究科
氏 名 金岩 稔

活動テーマ	大内山川に生息する放流アユ比率の季節変化
実施期間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>4 月、アユ放流事業に協力</p> <p>4 月-6 月にかけて計 5 回、宮川本流及び大内山川において天然アユ遡上量調査を実施。</p> <p>6 月以降月 2 回、釣獲アユサンプルの側線上方横列鱗数を計数し、放流アユと天然アユの比率を検証</p> <p>2 月、大紀町コンベンションセンターにて、平成 29 年度成果報告会を開催</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与、広がり）</p> <p>調査活動を地元の方のご協力のもとすすめることで、地元の方のアユ資源への認識を深めるとともに、成果報告により、具体的にどの程度のアユが海から戻ってきており、それがどのように漁業や游漁に貢献しているか啓蒙することができた。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況</p> <p>共同実施者である大内山川漁業協同組合とはおおよそ月一度から二度の打ち合わせ、アユ放流事業への協力、調査へのご協力を通じて信頼関係を深め、平成 30 年度も宮川水系におけるアユ資源の現状把握と有効利用</p>

を進めていくことが約束されている。

(4) 大学の教育・研究成果のかかわり

平成 29 年度卒業論文として、アユの天然放流比率をテーマにしたものを行った。

(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等）

平成 29 年 2 月 19 日、宮川水系大内山川におけるアユの遡上調査報告会、大紀町コンベンションホール、約 200 名

(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について

※継続 4 年目以降（認定）の活動については、これまでの継続した取組みによって得られた具体的な成果について記述願います。